

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 25 年度 第 4 回理事会議事録

日 時：平成 25 年 7 月 17 日（水）19 時 00 分～21 時 30 分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田，千葉，小松，宮崎，高城，中西，原田，井上，鈴木，工藤，土橋，星野，蝶名林，杉岡，三橋，
佐藤，多田，松村，小山，東海林監事，板垣役員選出委員

1. 理事行動報告

6 月 3 日（月）	表彰選考委員会	工藤
6 月 17 日（火）	学術部会	高城，中西，蝶名林，大野
6 月 20 日（木）	首都圏学会企画委員会	下田，高城，中西，宮崎，鈴木，蝶名林，大野
6 月 28 日（金）	編集委員会	高城，蝶名林
7 月 1 日（月）	表彰選考委員会	工藤
7 月 5 日（金）	選挙管理委員会	鈴木
7 月 9 日（火）	会計部	鈴木，土橋
7 月 11 日（木）	地域保健共催部会	原田，佐藤

2. 報告事項

(1) 平成 25 年度第 3 回理事会および第 4 回監理会議

平成 25 年度定期総会（平成 24 年度決算）の議事録内容確認

(2) 各部局報告

○支部

【報告事項】

<部長報告>

・4 支部合同親睦会（東京湾納涼船）について，予約およびチラシ作成（担当：三橋理事）. HP へ案内の掲載予定

日時：8 月 31 日（土）午後 6 時 30 分

集合場所：竹芝栈橋集合 午後 7 時 15 分出航予定

<各支部（地区）報告>

・東部地区

江東区民まつりについて

日時：10 月 20 日（日）

・南部地区

組織学術合同研修会について

内容：乳がん関連の内容で各分野から参加して講演を行う.

（案：超音波と病理，遺伝子，放射線で 3 演題予定）

・北部地区

第 1 回北支部ベーシックレクチャーについて

日時：平成 25 年 7 月 20 日（土）15:00～17:30

場所：帝京大学板橋キャンパス 204 講義室

テーマ：『知識の再確認！嫌気性菌 ～基本からトピックスまで～』

講演 1：「嫌気性菌感染症 基礎から実践まで」

講師：下口和雄 技師（日本大学医学部附属板橋病院 臨床検査部）

講演 2：「嫌気性菌感染症の検査法 -改定ガイドラインの要点-」

講師：国広誠子 技師（山口県立総合医療センター 中央検査部 前技師長）

・多摩地区

SIEMENS と共催で研修会を開催。

日時：平成 25 年 9 月 11 日（水）

場所：三多摩労働会館

テーマ：「血液ガスの基礎」

・西部および中部地区

特記事項無し

・フォーラム委員会

特記事項無し

【検討および確認事項】

- ・支部学会における組織部関連事業に関して、健康博と R-CPC を予定

○地域保健共催事業部（渉外部）

【報告事項】

・学生対象講演会

日時：平成 25 年 6 月 22 日（土） 14：00～16：30

場所：社会保険中央病院 4 階講堂

参加者：総人数 145 名（会員 15 名 非会員 4 名 学生 127 名）

【検討事項】

1) ビブスについて

サイズ・数量：XXL（白衣の上に着用を加味すると XL よりも XXL）100 枚 or 200 枚

色：オレンジ・黄色（参考）看護協会：ピンク，理学療法士会：水色

前面に 都臨技ロゴマーク 小サイズ（縦 10×横 28 cm 以内）

背面に 団体名「公益社団法人 東京都臨床検査技師会」 大サイズ（縦 28×横 28 cm 以内）

文字色 黒

価格：100 枚作成 106,700 円（1,067 円／枚），200 枚作成 182,400 円（912 円／枚）

2) 都臨技エコバックについて

今年度は東京都の色（緑色）をベースとする。

下地：キミドリ

ロゴ文字：ディープグリーン

作成枚数：4000 枚

価格：見積もり依頼中

3) 地域保健共催事業予定

事業名	日時	時間	場所	実施内容
江戸川区民まつり	10 月 13 日	9:00～16:00	都立篠崎公園	血管年齢測定
稲城市民まつり	10 月 14 日	10:00～15:00	稲城市総合体育館	骨密度測定
江東区民まつり	10 月 20 日	10:00～16:00	都立木場公園	血管年齢測定
大新宿まつり	10 月 20 日	10:00～16:00	都立戸山公園	血糖測定
小平市民まつり	10 月 20 日	9:00～16:00	小平市あかしあ通り	血管年齢測定
I のまちいなぎ市民祭	10 月 26・27 日	10:00～16:00	稲城市中央公園	骨密度測定
大田健康まつり	10 月 27 日	10:00～15:00	池上会館	尿定性・血管年齢測定
いたばし健康まつり	12 月 10・11 日	9:30～15:30	板橋グリーンホール	血管年齢測定

4) STI 予防委員会

今後の STI 予防教室 9 月 3 日 東京電子専門学校

今後の活動計画

・リレー・フォー・ライフジャパン 2013 への参画

【開催日】2013 年 9 月 14 日（土）12:00～9 月 15 日（日）12:00

【会場】上野恩寵公園 噴水広場

【主催】リレー・フォー・ライフ東京実行委員会

リレー・フォー・ライフとは

「がんと向き合い、乗り越える社会」作りを目指し、がん経験者や家族、友人、医療関係者などが夜を超えて歩く米国発のチャリティイベント。会場内を24時間、チームのメンバーが交代でタスキをつないで歩き続ける。ウォーキングの他、音楽やダンス、様々な団体によるがんの理解・予防のための啓発などの催しが行われる。当会としては、乳がん視触診モデルによる体験を検討中。

・すみだまつりへの参加

【開催日】10月12日・13日

【開催場所】錦糸公園

【主催】墨田区

【参加内容】■啓発グッズの配布（ Condom その他）

■STIに関連したクイズ、ゲームコーナー（時間制）

■レッドリボンデザインしたネイルアート（簡単なもの）

■レッドリボンツリー

参加者ひとりひとりに小さなレッドリボンボードを張っていただき、完成すると絵やメッセージが現れる。

※7/19までに企画書を提出。内容により墨田区より参加可否の連絡が来る。

5) 平成25年度第2回学生対象講演会について

「いろいろな職場で活躍する臨床検査技師」

検査技師の資格を活かして病院検査室以外で働く検査技師の活動内容を紹介し、学生会員に自分の将来像の幅を広げていただく。

開催時期：1月下旬もしくは2月上旬

開催場所：社会保険中央病院 4階講堂を予定

○学術部

【報告事項】

1) 前回議事録内容確認

- ・日本末病システム学会学術総会のシンポジストが未定になっていたが、後藤班長に糖尿病療養指導師の方を推薦していただくことになった。
- ・首都圏支部学会の研究班企画に新たに一般検査研究班も参加することになった。

2) 理事会報告

- ・東京都診療放射線技師会から会誌へ臨床検査学の連載執筆依頼があった。最初、総論について千葉副会長が執筆し、各研究班が輪番で担当することになった。内容については、検査技師関係の内容で1回3ページ3,600文字にて毎月発行する。ページ数の増加は可能。11月からスタートして、研究班の順番は下記参照。
微生物→病理→輸血→生理→情報システム→一般→公衆衛生→臨床化学→免疫血清→血液

3) 編集委員会報告

- ・次回11月号の特集は情報システム研究班になるので、8月20日までに入稿をお願いしたい。
- ・5月号に論文投稿規定について改訂版を掲載。
- ・5月号の印刷部数が当初連絡のあった数から大幅に増えていたため、一部増刷を行った。そのため自宅会員の約100名に発送が遅れた。

4) 精度管理委員会報告

- ・平成24年度都臨技サーベイ最終報告について、解析担当委員より提出があり内容を確認中。
- ・平成25年度日臨技基幹施設について、東京都基幹施設として9施設を日臨技に提出。
- ・今年度スケジュールについて、申し込み締め切り8月31日、試料発送10月22日、報告締切11月15日。
- ・凝固検査項目（PT・Dダイマー）を参考資料として実施。
- ・日臨技より各都道府県技師会サーベイの現状実施調査依頼があった。

5) 生涯教育委員会報告

- ・毎月の理事会に参加者を報告するので、開催翌月1週目までに参加者登録をする。
- ・各研究班2回、日臨技助成金の登録を行う。
- ・5月は11回の研修会開催があった。
- ・都臨技のみ会員もJAMTISに参加登録しても、反映されないので問題ない。

6) 学会関係

①第2回日臨技首都圏支部学会

- ・演題の応募が少ないため募集期間を延長(6月30日まで)
- ・シンポジウム演者について
謝礼金は10,000円。日臨技会員は参加費を払って参加登録してもらう。
シンポジウムのみ出席する非会員の参加費は不要。
研究班幹事が演者になる場合は謝礼金を出さないが、記念品を考えている。
- ・実行委員に委嘱状を発送し、実行委員会を招集する。
- ・一般演題の抄録を各班長に送るので、査読をお願いする。
- ・抄録の最終期限を8月10日に予定。

【討議事項】

1) 役員行動費・講師料等について検討中

①受益者負担研修会について

- ・参加費を一律とする(3,000円～5,000円位)
- ・参加収入だけで運営するのではなく、学術部予算の一部として予算案を作成する。
- ・実技指導講師の講師料と講義の講師料を各班一律とし、別に設定する。
- ・実技指導講師の講師料は、組織で行っている看護フェスタなどの行動費と同等でいいのではないか。
- ・事前準備についての行動は、行動費を計上する。
- ・実技講習会について会員からどのような要望があるのか、理事会から指摘された方が良い。
- ・今年度については今まで通りの運用で行う。
- ・受講者の直前のキャンセルがあり困るので、参加費の徴収方法を検討してはどうか。

②企業との共催研修会について

- ・今まで、経費を企業に全額負担してもらっている事が多かったが、今後は折半にする。
このことにより、研修会の冒頭に行っていた企業のコマーシャルは行わなくてもよい。
パンフレットの配布は無料。

【その他】

- ・他県技師会の研修会参加者は非会員となるので、注意する。
- ・研究班が所持している都臨技のゴム印を公益の入った新しいものに作り直す。
- ・研究班の発行する領収書は研究班の名前ではなく、都臨技の名前で発行する。
- ・班長の名刺に公益を入れた新しいのに作り直す。(希望者：石山班長、後藤班長、野口班長)

○学会運営部

1) 前回議事録確認 追加、修正事項なし。

【報告事項】

1) 演題応募状況

7月17日現在 109演題の応募あり。(うち学生演題5題)

2) メーカー協賛応募状況

ランチョンセミナーは土曜5会場・日曜6会場の申込み。(最大の部屋の申込みはなし)
展示会場に関しては、まだ数が少ないので追加の募集をかけている。

3) 都臨技企画

日臨技より指定タイトルによる講演要請があったため、都臨技企画に代わり実施する。
土曜日の午前中に標準化に関する内容と検査説明・相談に関する内容で開催。

4) 研究班企画

- ・生理 循環・呼吸・神経・画像検査のピットフォール
～気をつけよう！ 誰でもはまる落とし穴 日ごろの悩みを解決しよう～
- ・血液 現場の技師に聞く 一血液形態学アップデート
- ・臨床化学 血清保存状況及び保存検体測定前の操作が測定値に与える影響について
- ・病理・細胞診 甲状腺疾患の臨床と病理
- ・微生物 微生物検査, 知っておいて良かった！
～臨床への貢献度が増す症例および運用の報告～
- ・一般 (初心者・初級編の話で講師は複数名で行う見込みとのこと)

5) 日本 IHE 協会の教育セミナー

日本 IHE 協会より教育セミナー開催の申し出あり。
日曜日の午前中に会場を確保して実施する予定。(講師料・協賛金の発生はなし)

6) 展示会場

- ・STI 予防啓発コーナー 一般の方向けの内容となるので、企業展示スペースの利用は困難。
健康展の行われているロビーで実施してもらうように進める。
(ロビー内はスペースが限られているため、場所など詳細は今後検討する)
- ・次年度開催県の PR コーナー 展示会場に 1 コマ準備する。
- ・ドリンクコーナー 東洋羽毛がコーナーを担当してもらうように依頼。
- ・スペースの空きがあれば、書籍コーナーを作成。(ブランドゥ社から依頼)

7) 懇親会

余興の演目が未定。木遣りや、演奏が候補として挙がった。
懇親会場で NG なことについて確認すると同時に、内容について引き続き検討する。

8) 学会公告

都臨技会誌 8 月号に差し込み予定。

9) 学会公番の発番について

学会として発行する書類は、都臨技事務局からのものと委託業者作成によるものがある。
公番を一元管理すると作業に時間がかかってしまうため、技師会は No. 1 からを使用し、委託業者は No. 101 からを使用することとした。

10) 委託業者について

学会事務作業を日本旅行社へ委託することとした。(ブランドゥ社の親会社)

11) 学会運営マニュアルについて

委託業者にて作成。参考として昨年度の都学会マニュアルを委託業社に送付する。

12) ファイルの共有について

ファイルサイズの大きいものを用いることから、Dropbox を使用して委員会での共有化を図る。

13) メールアドレスについて

すでにブランドゥ社が shuto_ringi のドメインを取得。メーリングリストを作成して、情報の共有化を図る。

【その他事項】

昭和医療技術専門学校の 3 年生 60 名が、土曜日の午前中に学会参加予定。

○庶務部

【報告事項】

- ・現在の会員数及び賛助会員数の報告 (平成 25 年 6 月 30 日現在)
会員数 4,325 名
平成 25 年度賛助会員数 70 社

○会計部

【報告事項】

平成 25 年度 6 月の予算管理月報，他 3 表を作成し報告.

- ・ 6 月 30 日現在の会費収入状況報告
- ・ 6 月のおもな事業活動収支について
支出：印刷製本費，横断幕作成費
- ・ 事業収入予算額科目対応について提示・確認された.

○事務局

【活動報告】

<6 月，7 月の主な活動>

- 1) 決算総会関連
 - ・ 代議員の出席票の確認及び未着者への催促，書面表決票のカウント
 - ・ 出席代議員の行動費のリストアップ
 - ・ 会員からの「ご意見書」のカウント
- 2) STI 予防教室の講師依頼及び派遣依頼状の発送
- 3) 各研究班が使用する都臨技の横印の発注
- 4) 研究班班長の名刺の発注（4 名分）
- 5) 役員選出委員会の印鑑作成
- 6) (公社) 東京都歯科衛生士会への日臨技首都圏支部医学検査学会への共催依頼の発送 →7/4 承諾書の到着
<他団体との交流>
 - ・ 6 月 27 日(木) 東京都看護協会 平成 25 年通常総会開会式（下田会長）

<事務所の夏季休暇>

- ・ 平成 25 年 8 月 12 日（月）～16 日（金）を事務所の夏季休暇する（事務員不在となる）.

（3）各委員会報告

○編集委員会

【報告事項】

- 1) 平成 25 年 8 月号入稿
 - ・ 特集：生理 → 原稿校正中であるが，表紙は決まっていない（6 月 28 日現在）
 - ・ シリーズ：「他職種から検査技師に知っていて欲しい知識」理学療法士の立場から
東京女子医科大学病院 リハビリテーション部 増山素道，堀部達也 → 校正中
 - ・ 施設紹介：医療法人徳洲会 東京西徳洲会病院 → 校正完了
 - ・ 役員選出委員会より公示を掲載予定. 高城部長から萩原委員長に原稿を依頼する → 依頼済
 - ・ 選挙管理委員会よりお知らせ文を掲載予定.
原稿は理事会承認の後，入稿する → 掲載しないことを理事会で決定済
 - ・ 本日，欠席者が多かったために，各研究班の入稿予定原稿を大竹編集長が取りまとめて連絡する.
→ 各班入稿・校正中であることが永間氏より報告があった
- 2) 論文投稿規定について
 - ・ 論文投稿規定を改定し 5 月号に掲載，投稿表紙を追加するとともにホームページにも掲載した.
 - ・ 投稿から採用決定通知までの流れなどのフォーマットを作成する必要がある.
 - ・ 査読料について → 以前の議事録より確認をとる.
- 3) 投稿論文について
 - ・ 微生物関係の投稿論文は 8 月号に掲載予定.
- 4) 都臨技学会優秀演題について
 - ・ 都臨技学会優秀演題の論文掲載は 11 月号に 2 演題掲載する. 現在 1 題届いている状況.
- 5) 会誌シリーズについて
 - ・ 11 月号：薬剤師の立場から（治験について）→ アミカライフサイエンス 小川勝利氏に依頼済
 - ・ 施設紹介：城東社会保険病院にはぼ決定

【検討事項】

- 1) 次年度のシリーズを検討する必要があるので、各自考える。→ 視能訓練士など意見がでた。
- 2) 放射線技師学会より、検査技師の仕事内容を紹介する1年シリーズの打診があり、理事会決定後、各研究班持ち回りで原稿を書くこととなった。
- 3) 5月号で一般検査の講師で誤植あり。おわびと正誤表を8月号に掲載。
- 4) 「記録」の会員区分の確認。「会員（申請中含）、学生会員、賛助会員、非会員（都臨技以外他県含む）」とし、記録用のフォーマットを大竹編集長・永間氏で確認後、各研究班へ送付。生涯教育の点数も入れる。

○生涯教育制度実行委員会

【報告事項】

- ・生涯教育対象行事（6月）
都臨技研修会 15件 登録者数 1,168名
- ・申告 会場研修 5件 登録者数 34名

○選挙管理委員会

【報告事項】

＜選挙管理委員会規程（案）および代議員選挙規則（案）について＞

- ・現状、理事会での承認がされていないことが判明した。そのため、今後は理事会に上記規程（案）と規則（案）を諮り、同時進行で第2回選挙管理委員会において定めた年間スケジュールとすり合わせながら会務を執り行うことが決定した。また、直近のスケジュールとして平成26年度代議員選挙の公示が9月に迫っているため、当委員会としては、鈴木事務局次長に早急に上記規程（案）と規則（案）の理事会承認を依頼した。

＜投票様式についての検討（代議員選挙規則（案）第3章15条）＞

- ・代議員選挙規則（案）第3章15条における投票様式は、“代議員数の2分の1を連記投票によって行う”とあるが、この15条を改定し、“代議員候補者1名に票を投ずる”に変更することに決定した。

＜選挙地区について（代議員選挙規則（案）第2章12条）＞

- ・選挙区は現行の規則（案）にある組織運営規程に定める支部とすることを確認し、12条を見直す案があったが、このままの規程で執り行うことに決定した。

＜選挙権について（代議員選挙規則（案）第3章11条）＞

- ・代議員選挙規則（案）第3章11条における選挙権は、“3月1日現在の当該選挙支部に所属の正会員”とあるが、この11条を改定し、“その年の総会開催時の正会員”に変更することに決定した。

＜選挙の公示について＞

- ・代議員選挙規則（案）第1章4条2項を参考にし、公示から3ヶ月以内に選挙を執り行う旨を確認した。また、定款より選挙の公示は電子公告で行うことと定められているため、会誌の他に都臨技ホームページに掲載する必要があることも確認した。

＜公示の公文書の変更点＞

- ・公示にあたり、公文書に“支部”を追加して作成する。

＜選挙管理委員会規程（案）への追加規程項目の検討＞

- ・選挙管理委員会規程（案）には、選挙管理委員会の設置と選挙管理委員会の業務に関する規程が定められていないため、公益社団法人静岡県薬剤師会の規程を参考にし、追加することで検討する。

○表彰選考委員会

【報告事項】

- 1) 平成25年度各賞の進捗状況確認
6/28（金）第42回医療功労賞（読売新聞社主催）の推薦依頼が届いた。前年度もこの賞について検討したが、その推薦要項からすると都臨技会員の中から候補者を選出することは困難と考え今回も該当者無しとして会長へ報告することとした。
- 2) 小島三郎記念技術賞、福見秀雄賞について
小島三郎記念技術賞は東京女子医大の横山 貴氏を推薦候補として検討を継続する。

福見秀雄賞については、以下の3名を候補者として検討し、各候補者の経歴、業績等の情報収集を行う。

司茂 幸英氏（杏林大学）

下村 弘治氏（文京学院大学）

佐野 和三氏（日本大学駿河台病院）

司茂氏・佐野氏については宮崎委員，下村氏については尾形委員が担当し，経歴や業績等の調査をする。

資料作成について，各賞当該候補者には過去受賞者の書類を参考にして資料作成を依頼する予定。

3) 平成25年度秋の叙勲・褒章推薦の進捗状況

推薦候補者の岩田 進氏から提出された書類内容について経歴等年数の不足が懸念されるので，再度精査し確認することとした。

4) 過去の各賞受賞者の名簿の整理について

事務局により各賞受賞者の名簿の整理を進めている。

5) 都臨技名誉会員対象者について

松永 義朗氏を名誉会員表彰対象者として検討，経歴等について表彰対象者として該当するか再度確認することとした。

【検討および確認事項】

1) 平成25年度各賞について検討

緒方賞は，7月中旬に推薦依頼が届く予定。小松委員が該当者を検討する予定。

2) 永年会員表彰に関して

委員会では，永年会員表彰者に対して賞状ではなく記念品等の贈呈を決定したい。会長，管理会議への上申事項とする。

3) 表彰選考委員会のホームページ等での公開内容について継続検討していく。

○STI 委員会

【検討事項】

1) STI 予防教室報告

- ・5月23日 安田学園高等学校 講師：福良，宮後
- ・6月15日 日大櫻丘高等学校 講師：松田，飛知和
- ・7月5日 都立杉並工業高等学校 講師：中山，上前泊
- ・7月6日 大森学園高等学校 (保健講和聴講：一般社団法人東京都助産師会2名) 佐藤，森，片岡
- ・7月10日 都立芝商業高等学校 講師：板橋，佐藤(美)
- ・7月11日 都立練馬工業高等学校 講師：尾形，森
- ・7月12日 日大豊山女子高校 講師：石井，大久保

2) 今後の活動予定

①STI 予防啓発リーフレット改編について

- ・枚数が少なくなってきたため。
- ・担当：水野，上前泊

②活動予定事業

- ・9月3日 東京電子専門学校 STI 予防教室
- ・9月14・15日 リレー・フォー・ライフジャパン 2013
「がんと向き合い，乗り越える社会」作りを目指し，がん経験者とそれを支える人が夜を
超えて歩くチャリティイベントで，24時間チームでタスキをつないで交代で会場を歩く。
会 場：上野恩寵公園
主 催：リレー・フォー・ライフジャパン 2013 実行委員会
参加費：寄付金として一人1,000円（自費）。がん経験者の方は寄付金1,000円無料。
- ・10月12・13日 すみだまつり（参加未定） 参加企画書を提出して採用されれば参加可能。
- ・10月26・27日 首都圏学会での一般演題発表

3. 審議事項

○地域保健共催部より、以下について提案がなされ、承認された（詳細は、部局報告を参照のこと）。

- 1) ビブス作成について
- 2) 都臨技エコバック作成について
- 3) リレー・フォー・ライフジャパン 2013 への参画

○庶務部

- 1) 新入会 64 名が提示され審議の結果、承認された。

○役員行動費・講師料等の改定に関する答申について

委員を代表して千葉副会長から答申が提示された。理事会では概ね承認され、その答申を基盤に“役員及び委員・幹事等諸費用弁償規程(案)”を作成し、次回の理事会で審議することとなった。

○選挙管理委員会より、下記の規程および細則が提示され審議の結果、内容の微修正のうえ承認となった。

代議員選挙管理規程、選挙管理委員会規程

4. 共催許可願い書について

○西支部より共催許可願い書が提出され、審議の結果、承認された。

講演名：血液ガスの基礎 ～データの読み方について～

期 日：平成 25 年 9 月 11 日（水）19:00～20:30

会 場：三多摩労働会館 3 階大会議室

講 師：横山 稔 氏（シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社）

○前回の理事会で病理細胞診検査研究班より共催許可願い書が提出された下記研修会は、その共催申請が取り下げられた。

講演名：病理細胞診検査研修会

「細胞の発するメッセージとそのディテクション —私の細胞免疫学的アプローチ—」

期 日：平成 25 年 9 月 18 日（水）18:45～20:15

会 場：日本医科大学 教育棟 2 階講義室 1

講 師：傳田 珠美 医師（東大和病院 病理細胞診断科）

平成 25 年 7 月 17 日（水）
公益社団法人東京都臨床検査技師会

議 長 印
(下田)

監 事 印
(東海林)